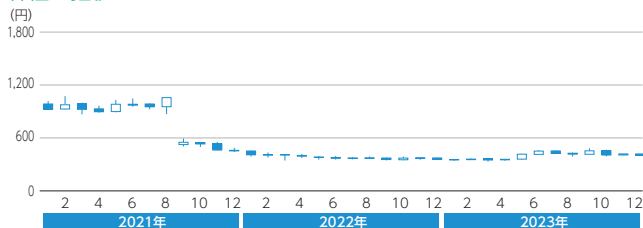


## 株主メモ

決算期 12月31日  
定時株主総会 3月下旬  
基準日 毎年 12月31日  
配当金受領株主確定日：6月30日および12月31日  
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。

1単元の株式の数 100株  
株主名簿管理人 〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1  
(兼 特別口座管理機関) 三菱UFJ信託銀行株式会社  
郵便物ご送付 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
TEL. 0120-232-711(フリーダイヤル)  
電話お問合わせ先 電子公告により、ホームページ  
公告方法 (https://www.solxyz.co.jp)に掲載します。

## 株価の推移



(2021年9月30日を基準日として、普通株式を1株につき2株の割合で分割しました。)

## 会社情報

社名 株式会社ソルクシーズ(東証スタンダード 証券コード:4284)  
設立 1981年2月4日  
資本金 14億9,450万円  
事業内容 SI/受託開発業務(システムコンサルティング、システムの設計・開発・運用・保守)、ソリューション業務(セキュリティコンサルティング、パッケージシステムの開発・販売・保守)および関連機器の販売等  
所在地 [本社]  
〒108-0023 東京都港区芝浦3-1-21田町ステーションタワーS 13F  
TEL. 03-6722-5011(代表) FAX. 03-6722-5021  
[東京ANNEX]  
〒108-0022 東京都港区海岸3-9-15LOOP-X 6F  
[福岡営業所]  
〒812-0038 福岡県福岡市博多区祇園町4-2  
TEL. 092-283-8411 FAX. 092-283-8412  
従業員数 485名(グループ計791名)  
エンジニア414名、営業スタッフ27名、その他44名  
URL https://www.solxyz.co.jp  
子会社 株式会社エフ・エフ・ソル、株式会社イー・アイ・ソル、株式会社インフィニットコンサルティング、株式会社ノイマン、株式会社エクスマーシオン、株式会社コアネクスト、株式会社アスウェア、株式会社FleekDrive、アセアンドライビングスクール・ネットワーク合同会社、株式会社アリアドネ・インターナショナル・コンサルティング、株式会社eek、株式会社bubo

# 第44期 ソルクシーズ株主通信

2023年1月1日～2023年12月31日

私たちはお客様の夢を実現する  
ソリューション・カンパニーを目指しています  
お客様の業務改革を支えるのは、大胆で独創的な発想力、そして、迅速な対応力

# 2024年は“飛翔の年”

一千支「甲辰（きのえたつ）」を背景に  
ますますの飛翔を—



前期（2023年12月期）の総括や  
今後の成長戦略等について、  
代表取締役社長の秋山博紀より  
ご説明いたします。

## Q 前期の総括

**A** 2023年度を振り返りますと、我が国経済は、新型コロナウイルス感染症に係る行動制限の緩和等に伴い、社会経済活動の正常化が進展し、回復の兆しが見られました。一方で世界的なインフレや円安の進行等による原材料価格や原油価格の高騰が続くなど、個人消費への影響が出ました。当社事業領域である国内IT投資については、デジタルトランスフォーメーション（DX）化や生成AIのビジネス応用などの取り組みが進んだほか、国際情勢を反映した防衛関連需要等も加わり、全般的に堅調に推移しましたが、IT人材の人員不足が常態化しました。

## Q 取り組みと活動状況

**A** このような環境の中、当社は売上維持・拡大に向けた事業施策に注力するとともに、DX関連、AI関連を中心に次のような戦略施策を実施・推進し、将来の成長を睨んだ事業基盤の強化に努めました。

（DX関連）

- ・高い計測技術を有する子会社イー・アイ・ソルが、AI技術を使ったデータアナリティクスの分野で世界的に定評のあるSAS Institute社（NC, USA）とパートナー契約を締結するなど、製造業におけるDX化やAI活用の推進に向け、協力体制を構築しました。
- ・自動車教習所向けソリューション提供をメインとする子会社ノイマンは、教習所のDX化推進に不可欠の「デジタル教習原簿」をリリースしました。同社の予約配車システム、オンライン学科教習ツールに続き、教習所業務のDX化が大きく進展しました。

（生成AI関連）

- ・子会社エクスマーションが、これまでのソフトウェア開発上流工程のコンサルティングノウハウ提供サービスに生成AIを組み合わせた新しいサービス「CoBrain」のβ版を開発しました。当社においてもChatGPTコンテストを開催するなど、新しいアプリケーションやサービスの開発に取り組みました。

（競争力アップ）

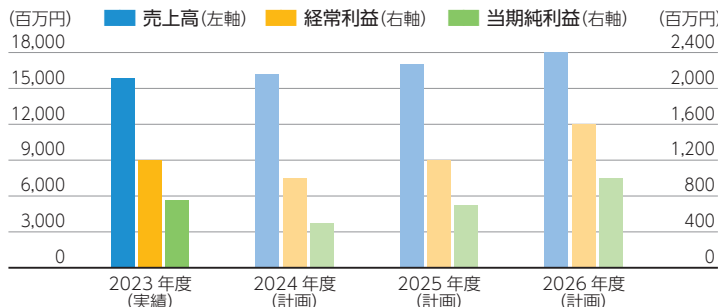
- ・エクスマーションは、ソフトウェアのテスト業務を専門とする日の出ソフト（株）を子会社化し、ソフトウェア開発のトータルコンサルティングサービスの提供を開始しました。また、テスト工程における品質向上ソリューションで定評のあるバルテス（株）と業務提携し、ソフトウェア開発の品質改善と効率アップを更に強化・推進する体制を構築しました。（日の出ソフト（株）は、2023年12月1日付で、（株） buboに社名変更しております。）

これらの結果、当連結会計年度の売上高は、前年度比13.6%増の15,883百万円となりました。従業員のベースアップや生成AI関連の投資を優先したことが影響し、利益面は計画に対しわずかに未達があったものの、DX関連の需要を着実に取り込み、売上高、各段階利益ともに過去最高を更新しました。

## 中期計画の連結売上高・利益目標

	2023年度 （実績）	2024年度 （計画）	2025年度 （計画）	2026年度 （計画）
売上高	15,883	16,200	17,000	18,000
（経常利益率） 経常利益	（7.6%） 1,202	（6.2%） 1,000	（7.1%） 1,200	（8.9%） 1,600
当期純利益	753	500	700	1,000

注）当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益を表します。





## Q 今後の成長戦略

A 次の要因により、2023年度に策定した中期計画を見直ししております。

収支面については、SI開発では大口案件が2023年上期での納品が落ち着き、機器販売の特需も2023年度に取り込んだことによる反動を勘案し、前年比2%増に止めた売上計画としました。損益面は、昨今の物価変動および他社動向を踏まえたベースアップ等の社員還元策の実施、IT人材不足に対応するために新入社員の受入枠を2023年度の2.8倍に拡大するなど、将来に向けた布石を打つことにより、利益計画は前年比で減少しております。ソリューション事業のクラウドサービスの開発投資は一段落つくものの、中期計画には償却負担を織り込んでいます。2025年度以降については、M&Aを積極展開することによりIT人材の確保を加速させ、増収・増益を推進しつつ、将来に向けた研究開発およびソリューションの創出を推進いたします。

## Q 株主の皆様へ

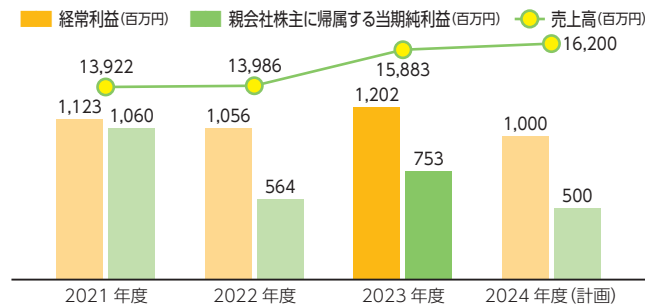
A 株主の皆様へ安定的かつ継続的な利益還元を経営の重要課題の一つと認識しております。同時に安定的な経営基盤の構築にも努め、両者のバランスの取れた経営を目指しております。このような方針に基づき、2023年12月期の配当金につきましては、配当性向、業績等を総合的に勘案し、1株当たり期末配当金を12円とすることといたしました。

年度	年間1株当たり配当金			配当性向
	中間	期末	合計	
2022年12月期	0.00円	12.00円	12.00円	51.7%
2023年12月期 (予定)	0.00円	12.00円	12.00円	38.7%
2024年12月期 (予想)	0.00円	12.00円	12.00円	58.4%

2024年は“飛翔の年”と定めました。「成功」という目が成長して姿を整えて花が開く」という干支の甲辰を背景に、新しいことに挑戦して成功する、これまで準備してきたことが形になる、縁起の良い年にしたいと思っております。株主の皆様には、引き続き倍旧のご支援をお願いするとともに、ソルクシーズグループの更なる飛躍と持続的な発展にご期待くださいますようお願い申し上げます。

## 財務データ

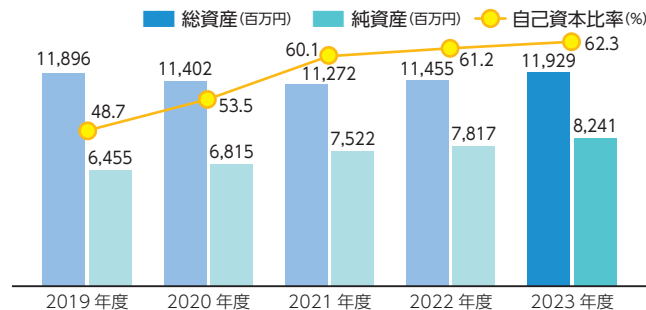
### 収益



### 当期連結収益面のPOINT

ソフトウェア開発事業は、DX需要を中心にサービス等金融業向け、流通業向け、証券業向けに加え情報機器販売の大口案件もあり増収、コンサルティング事業は、自動車業界におけるCASE需要等で好調であったエッジコンピューティング系を中心に増収、ソリューション事業は、極端な半導体不足の解消、自動車教習所向けソリューション業務におけるオンライン学科教習ツール売上の好調などにより増収となり売上高は前年度比+13.6%↑の15,883百万円、売上総利益は同+12.5%↑の3,757百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同+33.5%↑の753百万円となりました。

### 財務



### 当期連結財務状態のPOINT

総資産は主に現金及び預金が増加し、固定資産においては連結子会社の取得によりれんが増加したほかクラウド事業への投資でソフトウェアが増加したことにより前期末比+4.1%↑の11,929百万円、純資産は同+5.4%↑の8,241百万円となりました。

また、自己資本比率は62.3% (前連結会計年度末は61.2%) となりました。  
(千円)

キャッシュ・フロー計算書(要旨)	2021年度	2022年度	2023年度
営業活動によるキャッシュ・フロー	631,053	1,176,895	1,386,360
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 202,379	△ 465,907	△ 534,528
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 337,357	△ 809,045	△ 675,118
現金及び現金同等物の期末残高	4,790,442	4,692,385	4,869,098

# TOPICS

## FinTech ソルクシーズ

### 「杯王 on Cloud」 FinTech領域で各社と連携

個別クレジット（個信割賦）の受付・審査から請求・入金までの一連業務をサポートするための個別クレジット基幹システムサービス「杯王 on Cloud」と、セイコーソリューションズ（株）の「個人情報情報機関連続サービスSEIKO TRUST 個信サービス」を組み合わせたサービスを開始しました。また、個別クレジット事業者向け統合プラットフォームに新たなオプションサービスとして、沖電気工業（株）のコンタクトセンターシステムである「CTstage」との連携サービスも開始しました。

ソルクシーズのオールクラウドで実現する個別クレジット事業のDX。「ありそうでなかった新しいサービス」をテーマに、クラウドネイティブ時代の個別クレジットシステムをご提供してまいります。



## IoT イー・アイ・ソル

### 「SAS® Internet of Things Partner Ecosystem program」に加入

アナリティクスのリーディング・カンパニーであるSAS Institute社と、計測/データ収集のプロフェッショナルであるイー・アイ・ソルがパートナー契約を締結しました。

両社は、包括的なデータ収集と管理から、人工知能（AI）、機械学習、IoTアナリティクスといったパワフルな分析まで、トータルなシステム構築を提供します。例えば、製造業では製造ラインにおけるストリーミング解析により、製品品質と総合的な製造パフォーマンス向上に向けた迅速かつ情報に基づいた意思決定を実現させます。本取り組みにより、製造業や官公庁研究機関を中心としたお客様に、今までにない革新的なシステムのご提供が可能となると考えています。



## 生成AI エクスモーション

### 生成AI支援サービスの開発着手

エクスモーションは、生成AIを活用して要求仕様の作成とレビューを支援するための要求仕様AI添削ソリューション「CoBrain」のβ版をリリースしました。また、従来のコンサルティングサービス、Eureka Boxやトレーニング等の人材育成支援に加え、生成AIを活用した新たな開発支援サービスの研究開発にも着手しています。



## DX ノイマン

### デジタル教習原簿「N-reco」リリース

指定自動車教習所DX推進計画第2弾となる自動車教習所向けデジタル教習原簿「N-reco（エヌレコ）」を開発し、全国の指定自動車教習所様への販売を開始しました。「N-reco」は、教習原簿をデジタル化し、教習の申し込みから教習記録、検定実績など、教習に係るデジタルデータを一元管理することができます。ペーパーレスといった環境負荷低減だけでなく、手書きと押印の旧態の教習事業から脱却した警察庁の要請に応え得る新しいビジネスモデルとなります。



## その他 IR説明会を実施

機関投資家・アナリスト向けの説明会やスモールミーティング、個人投資家向け説明会を定期的に開催し、より一層の情報公開に努めてまいります。



## IRニュースをメールで通知

決算情報などのニュースをタイムリーに無料でお届けします。当社HPよりメールアドレスを登録してください。

